

# 令和2年度 にしふじのみや幼稚園学校評価

自己評価実施日 令和3年1月15日

学校評価委員評価実施日 令和3年2月15日

学校法人土橋学園 にしふじのみや幼稚園園長 矢部理恵子

学校法人土橋学園 にしふじのみや幼稚園学校関係者評価委員委員長 吉澤利一

## 1 幼稚園の教育目標

「独り立ちする子」をめざして 「一人一人が輝く子ども」

1 思いやる心 2 丈夫な体 3 考える力

## 2 重点目標

- ・幼稚園ならではの体験・たくさんのお友達や先生と関わる事によって自立のための基礎を育てま
- ・「生きる力」「愛」を掲げ、社会性のある子を目指します。
- ・「知育」「徳育」「体育」をバランスよく組み合わせた教育を行っていきます。
- ・研修主題\*全身を使った音楽活動(ボディーパーカッション)を通して生きる力の基礎を育てる\*

## 3 評価項目の取り組み状況・達成結果の評価

- ※結果の表示方法
- A 十分に成果があった
  - B 成果があった
  - C 少し成果があった
  - D 成果がなかった

		自己評価		学校関係者評価委員会	
評価項目	評価点	反省と改善点		評価点	意見
1 保育の計画性	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で行事の変更を余儀なくされる年だったが、園長先生を中心に職員皆で話し合い指導計画を練り直すことが出来た。</li> <li>・今以上に園の教育課程や方針を理解し、園全体の保育や自分自身の保育の向上につなげていきたい。</li> <li>・14時降園に変更していく中でどのように時間を使っていくか試行錯誤の1年だった1日の流れは定着してきたが1年を計画した時の時間の使い方を工夫していきたい。</li> <li>・今年は新型コロナの影響でいつも通りにはいかないことが多かったが逆に色々な事を考える良い機会になった。</li> <li>・たくさんの先生方から指導方法や環境構成などのアドバイスを頂けたことに感謝の1年でした。</li> <li>・コロナ禍の中でしたがその中で出来る計画、内容を考え行事が出来たことに感謝です。</li> <li>・今年度は新型コロナウイルスの影響で中止となった行事もあったが、日程や内容を変更した行事は職員で検討しながら実現できたと思う。</li> </ul>		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍の中で園児達の将来を考えての指導育成が大きな成果が見い出されると思います。</li> <li>・コロナ禍の中でも先生方の日々前向きな姿勢に感謝です。</li> <li>・年度始めからコロナ禍により幼稚園での活動や行事が変更を余儀なくされ大変な一年だったと思います。</li> <li>・コロナ禍での運動会や発表会を拝見させて頂きましたが、臨時休園や降園時間の変更などがあった中完成度の高さに驚きました。</li> <li>・コロナ対策は十分にされていると感じました。</li> <li>・厳しい状況下の中行事を行うにしても十分な準備と注意が必要とされますが先生方をはじめ保護者の方々も計画性をもって臨んでいると思います。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスへの対応を県や協会のマニュアルをもとに迅速に行えた。園全体で子どもの育ちを見守ることが出来たと思う。</li> <li>・日々の保育の中で一人ひとりをよく見るように心がけているが、まだまだ子供たちの出してるサインを見逃してしまっている場面がある様に感じる。全体をよく見つつ、一人ひとりの姿をよく見ていきたい。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方はすべての園児の名前を確認しての対応は園児の心に大きな温かさを与えます。</li> <li>・真剣に向き合ってくれる先生との出会いは、子ども達の生きる力になっていると思います。</li> </ul>

2	保育の在り方 幼児の対応	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年も外国人国籍のお子さんが入園し言葉や指導の仕方で悩んだりすることもあったが、幼児の発達や日々の様子を見ながら先生方に相談したり、サポートをしてもらい1年を過ごすことが出来た。自分自身も健康面に気を遣う1年だったが教師間で情報交換をしながら過ごすことが出来た。</li> <li>・一園一学級を日々の教育方針にしている園なので、ほかのクラスの先生方からも子ども達に関する気づきを教えていただくことも多々あり、子ども達一人ひとりへの理解をより深めることが出来た。</li> <li>・自分の娘の体調不良で欠席することが多々ありましたが何度も先生方に助けてもらい頑張ることが出来ました。その感謝を忘れず自分自身が出来ることは引き続き頑張っていきたい。</li> <li>・TTで入って下さる先生、ほかのクラスの副担任の先生、預かり保育専任でやって下さる先生と皆さんの先生方の存在はとても有難かった。</li> </ul>	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育を拝見したところ20名前後の園児さんと先生の向き合い方がとても真面目でそれを後ろで見守る副担任の先生、安全面や気配り等行き届いているように感じました。</li> <li>・園児一人一人に対して先生方がいろいろな状況でもサポートしあいながら子ども達を見ている姿が伺えます。</li> </ul>
3	教師としての 資質・能力 良識・適正	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年は研修が中止となり専門的な知識を得る機会が少なかった。職員会議においてより良い園となるよう意見を出し合うことが出来たと思う。今年も職員が一丸となって助け合えたと思う。</li> <li>・預かり保育の専任ではあるが保護者の顔や名前を積極的に憶えていきたい。趣味などを生かし常に外の情報をとらえて、それらを保育に生かしていきたい。</li> <li>・幼稚園入園後臨時休園などもあったが、子ども達の成長を感じながら過ごす一年だった。</li> <li>・大きな行事を終えるたびに、感動や達成感、子ども達の成長を感じると共に園全体のパワー迫力も感じた。アンテナを高く知識を身に付け子ども達と共に成長していきたい。</li> <li>・コロナの影響で中止になってしまった講演会や研修会ばかりだったが、就学支援の為に小児科の森岡先生の研修会などに参加させていただき感謝している。</li> <li>・コロナ禍の中研修会に行かせていただく機会があり、自分の知識を深め、学ぶことが出来た。</li> </ul>	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度の異例の状況の中、知識を得る場が無かったうえ外部との交流もなかなか取れず情報を得られなかった事が大変だったと思います。その中でより良い保育の為に先生方がより一層協力しあえた一年だったと思います。</li> <li>・社会状況が変化していく中で適切な指導が行われていると感じます。いろいろな行事を行うにあたり決定することは大変だったと思います。</li> <li>・先生方同士がいつも協力している感じがとても伝わってきました。</li> <li>・大変な時期ですが、先生方自身も体調に気を付けて楽しいで頑張ってください。</li> <li>・コロナ禍でいろいろな行事が中止となり大変だったと思います。園長先生の最後の言葉で「子ども達は常に前を向いて進んでいます。私たちが後ろを向いたり、立ち止まってはいけないと思う」とおっしゃった言葉が教師として子ども達と真摯に向き合っているんだな〜と感じ感銘を受けました。</li> </ul>
4	保護者への対応	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国籍のお子さんが多くなってきたが、子ども達も職員も普通に接することが出来るのは素敵なことだと思う。保護者の要望が自己中心的な時の対応に困る事があったが園長先生とよく話し合いきちんと対処できたと思う。</li> <li>・これまで担任に保護者とのやり取りなど任せてしまっていることがあったがもう少し意識をもって協力対応していきたい。</li> <li>・パソコンなど便利な機能を利用して保護者に情報発信ができた。SNS（インスタグラムやホームページ）など社会の流れに合わせて情報発信が出来た。</li> <li>・保護者との対応で困惑してしまうこともあったが子どもともスキンシップを多くとり担任と共に子どもの様子を直接話をしていった。子どもの保護者への対応など改めて学ぶのがあった。</li> <li>・朝の打ち合わせや保育終了後など職員間で常に、報告、相談、連絡を心掛けてきたことで保護者への対応も含め十分に対応できた。</li> <li>・保護者へ子どもの事で伝えなければならない事を上手く伝える事の難しさを感じた。</li> </ul>	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際状況の変化の中で外国籍のお子様を預かり温かい指導をしていただく事が社会に役立つことでしょう。</li> <li>・これから大変なことが多くあるかと思いますが、それぞれの成長に繋がると思います。</li> <li>・幼稚園児から正しい情報が伝わることはなかなか難しいので、お迎えの時間などに少しでも先生とお話出来ることはとても有難いです。</li> <li>・幼稚園での保育の様子は保護者には毎日見ることが出来ません。その様子などを保護者に伝える事は本当に難しいことだと思います。それでも、保護者の方と子ども達の為に時間を取り真摯に向き合っているのが分かります。</li> <li>・地域住民としては朝や帰りの送迎など安全面に注意して行っていると思う。</li> </ul>

5	地域の自然や社会との関わり	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児のなかよし広場に少しでも多く来てもらえるよう職員みんなでアイデアを出し協力できた。少子化が進んでいるのでなかなか成果がみられないがより良い形で園の良さが地域に幼稚園の回覧板等を作成して伝わるようにしていきたい。</li> <li>・自宅が近所の為地域や小学校の行事等には常にアンテナを張り情報が入り次第園に報告して行きたい。</li> <li>・今年はコロナ禍での保育でいつもに比べ関わり(行事、小学校の運動会、職業体験等)が少なかった。小学校などの対応や行事の様子にも耳を傾けながらコロナ続く中でも生活していけたら…と思う。</li> <li>・未就園児なかよし広場で今年度は回数を増やした結果日に日に来てくれる親子が増えてきて嬉しかった。マラソン大会など近隣を走るのご挨拶をしたことで地域の方も応援をしてくれた皆さんに感謝です。</li> <li>・近くの小学校に通っている保護者で園の職員がいるのでコロナ対策や行事の変更など早めに教えてもらったので兄弟関係の対応など助かった。体温計や自動アルコール消毒などの導入も早かった。</li> <li>・コロナ禍で行事の縮小もあったが秋の遠足などで近くの公園を利用させていただいたり近所の方と挨拶を交わしたり地域の方と関わりが持てた。</li> </ul>	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児と地域の方との関わりは大切です。マラソン大会での頑張りや、つぶらな瞳で走る姿を見て感心し、力をもらえました。</li> <li>・これからも、地域社会の中での良き園になります事を祈っております。</li> <li>・幼稚園教育を行う上で地域の方の協力や理解は欠かせないと思います。未就園児なかよし広場の実施や回覧板等で幼稚園の情報を発信したりと丁寧な対応をされていると思います。</li> <li>・地域に回っている回覧板が回覧される地域外だったので幼稚園の外の掲示板にも張っていただけるとありがたいです。</li> <li>・幼稚園の近くに住んでいるが自宅を説明する時に「にしふじのみや幼稚園の隣」といってもわからないと言われたことがある。自分も卒園生で66年もの歴史がある幼稚園だから「回覧板」や「お知らせだより」などをもっと利用してアピールしてもよいと思います。地元の子どもは「にしふじのみや幼稚園」です。となるように頑張ってください。</li> </ul>
6	研修と研究	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナで研修がなく例年に比べ知識を得ることが出来なかった。来年は是非研修でたくさんの事を学びたい。</li> <li>・外国籍のお子さんの保護者からの要望で市立病院の受診に同席するなど自分自身初めて経験することが多かった。色々なお子さんを預かる中で柔軟に対応できるよう日々いろいろな事に興味、関心をもって生活することの大切さを感じた。</li> <li>・子ども達の成長に繋がるか(言葉、食事や四季折々の行事など)いろいろな場面で職員間で相談したり研究する1年だった。</li> <li>・たくさんの知識を吸収していきたいと思っている。自らを高める為研修会参加やいろいろな方と意見交換をしていきたい。</li> <li>・コロナ禍の為研修を受ける機会がなかったがその影響で一つ一つの行事などを見直すことが出来、新しい計画で行うことで新たな発見をすることが出来た。</li> <li>・保育の教材について「もっとこのように準備しておけば良かった」など実際に保育をしてみても学んだことがあった。その反省を生かしていけるように頑張っていきたい。</li> </ul>	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方の研修や研究は園児の将来に大きく影響します。これからも頑張ってください。</li> <li>・コロナ禍で先生方の研修会が行われなかった事は残念だったと思います。その中で先生方が子ども達の為に出来ることを先生同士でアイデアを出し合い、相談、協力している姿勢が見られます。</li> <li>・保育を拝見したところとても素晴らしい教育をしている園だと感じました。他との比較が出来ませんが現状のままで十分だと思いました。市内私立幼稚園協会に入っている幼稚園なので他園の良いところがあれば取り入れる様な柔軟性をもってやっていけば良いと思います。これからも研究熱心な先生方で頑張ってください。</li> </ul>

#### 4 本年度の重点課題の総合的な評価結果

<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は新型コロナウイルス感染拡大により行事等が中止や縮小となったがその中でも「一人一人が輝く子ども」を目標に個性を大切に保育を通し、自分からやろうとする子は達成できたと思う。</li> <li>・研修主題のポディーパーカッションを通して、教師や友達と共有し表現する充実感を味わうことにより自己を表現する意欲が育まれはじめてきた。今後も教師がいろいろな工夫や考えを取り入れて環境を構成していき、子ども達が今まで以上に達成感や満足感、充実感を感じ表現する力を豊かにしていきたい。</li> <li>・幼稚園は「初めての学校・教育をする場」であることを基本にコロナ禍の中ではあったが、新しい発想を取り入れ更に資質の向上に努めてきた。新型コロナウイルス感染拡大により保護者や近隣の方々とのコミュニケーション、そして幼少連携を通して子育ての為の関係づくりが少なくなってしまうので来年度は深めていきたい。</li> </ul>
--

## 5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み
地域との関わり	幼少連携・回覧板による情報公開・情報の収集・地域内の施設訪問をし交流を深める 地域行事への参加
自己啓発	指導計画の見直しと、報告・連絡・相談を密に保育の営みを連携しながら更に向上させたい
基本的な生活習慣	家庭、地域、幼少等、連携を密にして実践する

## 6 学校関係者評価委員会からのコメント

- ・しっかりした理念を持つ先生方で素晴らしいと思います。先生方のもともと元気に育っている子ども達は将来を担う大きな宝、大きな夢です。すべてが人と人の繋がりに通じるかと思います。
- ・コロナ禍でいろいろ大変な中、様々な工夫をして下さりながら安心・安全をいつも以上に気を配り園児たちを楽しませて下さる先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・私の孫も卒園して10年以上たちました。今年はコロナ禍で子どもを守って教育する事は本当に大変だったと思います。昨年9月19日に貴船小体育館での運動会を見せて頂きました。園児のさわやかで明るい声でいっぱいだった。コロナで午前中での運動会でしたが園児、先生、保護者が一体となり、素晴らしい運動会だった。元気をもらえた。
- ・幼稚園の様子はホームページやインスタグラムで見させてもらっていますが楽しそうな姿に嬉しく思います。小学生の子ども達の登下校などで先生方が声を掛けてくださったり、卒園児にもいつまでも関心を持っていただいていることが分かります。ありがとうございます。
- ・新型コロナウイルス感染拡大により夏祭りの中止を決める時、役員の見解を受け入れて決断をしていただきありがとうございます。
- ・満3歳児で入園で、たまごさんから見ている外国籍のお子さんの成長に驚いています。先生方の指導の賜物だと感じています。
- ・バス通園がないので、どの保護者も直接先生に毎日会えるので保護者との連携をとることが出来て恵まれていると思う。
- ・子どもの表情や目の輝き、生き生きしている姿、幼児期は人格の基礎を作る大切な時期、大人を信頼し愛してもらい見守ってもらい安心できる生活が出来れば自立が出来るようになると思います。これからも温かい教育をお願いします。
- ・小学校でも、困った事が言える、相談するように言われている。自分で言えないとこの先大変なので、幼稚園で指導をして下さったことは本当に有難い。
- ・小学校入学前に先生方にたくさん相談にのってもらった。現在は小学校にスムーズに通っている。楽しく小学校に通えるのは幼稚園のおかげです。在園児の保護者から行事が中止になったことは寂しかったが、幼稚園でいろいろな感染防止対策をして下さり幼稚園に子供が笑顔で通えることが嬉しいと聞きました。この状況の中楽しく通える環境づくりをしていただいていることに感謝。



